

区政担当副市長について

1 趣旨

- ・“国土縮図型”の本市においては、全市均一の施策だけではなく、地域特性に応じた施策が必要。
- ・特に、天竜区は、厳しい生活環境をどのように支え、地域課題をどのように解決するか、ひとつの浜松として、全市体制で課題解決に臨む運営体制が必要。
- ・また、高齢化や人口減少による地域活動の担い手不足は、都市部やその近郊においても、より顕在化してくる課題である。
- ・そのため、区長より高いレベルで判断できる区政専任の担当副市長を配置し、複雑化・多様化する地域課題の解決や住民自治の強化を図る。
- ・区政担当副市長は、
 - ⇒全ての区を統括することで、各区の共通課題や特性に応じた事業執行など、各区バランスのとれた最適な区政運営を担う。
 - ⇒区政に関する事務を専任で所管することで、課題の多い天竜区により注力し、また、所管する面積・人口が大きくなる南側の区長を強力にサポートしていく。
 - ⇒天竜区役所に配置し、現場に近い場所で、迅速に行政課題の解決や行政サービスの提供に取り組む。

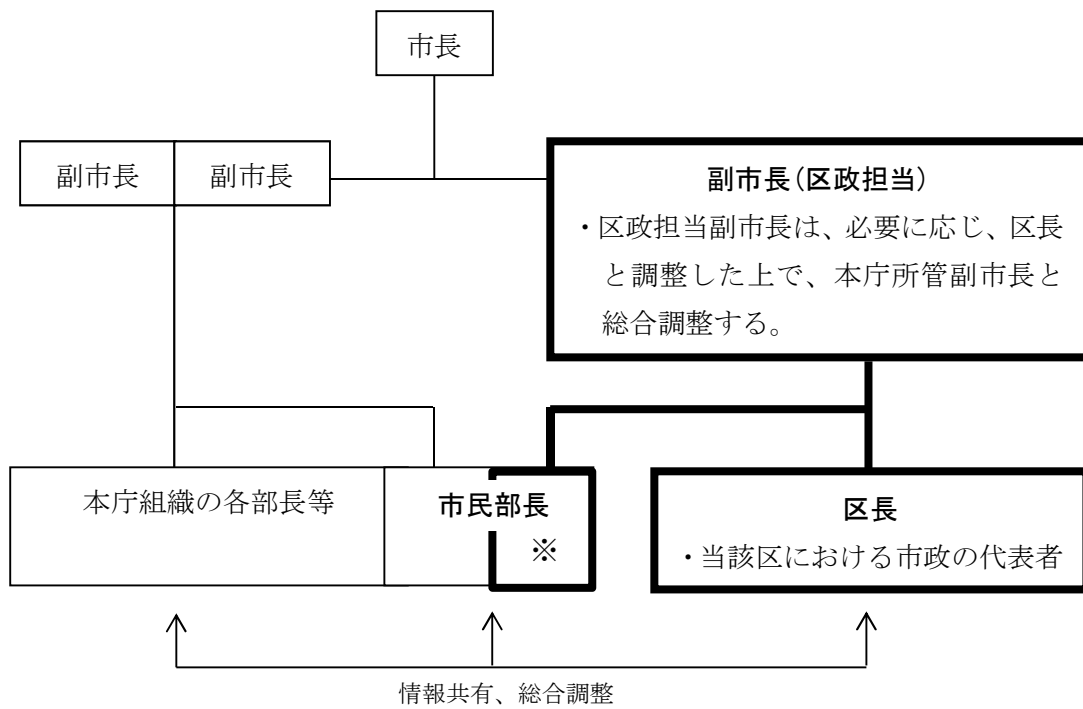
2 所管

- ・区役所及び本庁組織として区政を所管する市民部に属する事務の一部を所管する。

3 役割

- ・全市的な制度に基づく重要施策について、判断する。
- ・各区共通の課題や、個別の区・地域に関わる重要施策について、市全体のバランスに配慮したうえで判断する。
- ・区の人事・予算について、区長が本庁部長へ要求する前に、区長と調整、指示するほか、要求後において、各担当副市長と調整する。
- ・区政に関わる特に重要な施策や人事・予算について、市長と協議する。

【イメージ図】



※ 区政に関わる事務等

- ・ 戸籍、住民基本台帳、印鑑鑑登録等に係る区役所事務の総括
- ・ 区役所に係る総合調整
- ・ 区協議会の総括
- ・ 地域の振興
- ・ コミュニティの推進
- ・ 中山間地域の振興の総括